

科 目 名
情報基礎システムⅡ Basic Information Systems Ⅱ

1 年 後期 2 単位 選択

白 石 和 彦

概 要

「情報基礎システムⅠ」に引き続き、コンピュータを用いた演習を行う。

目 標

- 1) OS を理解し、パソコンを起動、管理出来るようになる。
- 2) 表計算ソフトを用いたデータ処理およびワープロソフトでのレポート作成ができるようになる。
- 3) プレゼンテーションソフトを用いたプレゼンテーションの方法を習得する。

授業計画

テ ー マ	内 容
① 表計算ソフトとは	表計算ソフト (MS-EXCEL) の概要
② 表計算ソフトによるデータ処理(1)	物体の落下シミュレーション(1)
③ 表計算ソフトによるデータ処理(2)	物体の落下シミュレーション(1)
④ 表計算ソフトによるデータ処理(3)	三角関数のグラフ(1)
⑤ 表計算ソフトによるデータ処理(4)	三角関数のグラフ(2)
⑥ 表計算ソフトによるデータ処理(5)	さまざまな曲線(1)
⑦ 表計算ソフトによるデータ処理(6)	さまざまな曲線(2)
⑧ ワープロソフトによるレポート作成(1)	文章および数式の入力
⑨ ワープロソフトによるレポート作成(2)	図の挿入や表計算ソフトとの連携
⑩ ワープロソフトによるレポート作成(3)	プリンタの設定と印刷
⑪ プレゼンテーション(1)	プレゼンテーションとは
⑫ プレゼンテーション(2)	プレゼンテーションソフトの使用法
⑬ CAD(1)	CAD の概要と演習(1)
⑭ CAD(2)	CAD 演習(2)
⑮ CAD(3)	CAD 演習(3)

授業方法

講義と演習を適宜織り交ぜて行う。

学習到達度の評価

- ① 授業中に教員より質問し理解度を促す。
学生からは授業中および終了時に質問を受け、授業を補足する。
- ② 毎回の実技演習や適宜レポートを課して、授業の理解度を促す。
- ③ 試験結果や学生による授業評価を今後の授業の参考とする。

評価方法

出席状況、課題レポート、実技試験の総合により評価する。

教 材

WWW、PDF 資料、プリントなど適宜。

履修上の注意

ノートパソコンを持参すること。持参出来ない場合は、受講に支障をきたします。
課題レポートは提出期限までに必ず提出すること。提出なき場合には単位を与えない。